

取手駅西口ペデストリアンデッキ デザイン決定!!

問 区画整理課 ☎ 内線3013

市は、アートによるまちづくりの一環として、取手駅西口ペデストリアンデッキ床面の仕上げデザインを広く皆さんに募集しました。25作品もの応募があり、その中から、藤代高等学校1年生・岡田芹奈さんの作品が選ばれました。



岡田さんのコメント

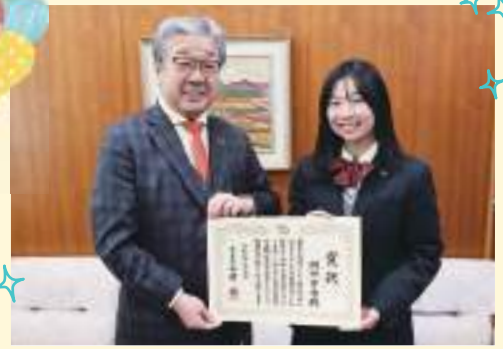
中学生時代から美術が好きで、特に花などのデザインがお気に入りでした。「キンモクセイ」や「ツツジ」をかわいらしいイラスト表現にし、作成しながら「何か物足りないな」と思い、アクセントとして利根川を追加しました。

取手駅西口ペデストリアンデッキ床面デザイン 原画選定委員会 選定委員

橋本和幸氏(東京藝術大学美術学部長)コメント

上空から見下ろしたときの市章を含め、それぞれのパーツにインパクトがあり、花や木をイメージしたデザインは駅周辺の環境とよく調和が図られています。

市ホーム
ページ



▲藤代高校で記念品贈呈式が行われました

今回選ばれた作品を、取手駅西口ペデストリアンデッキ上に描く作業を行っています。◎2月末までの完成を見込んでいます。



2月5日(木)時点

入場無料

HERALBONY Art Prize 2025 JR東日本賞 atré meets HERALBONY 「つながる風景展」 アートが紡ぐ、つながる景色

問 文化芸術課 ☎ 内線1291

展示期間

2月27日(金)～3月10日(火)
10:00～18:30
※2月27日(金)は16:00～18:30、
3月10日(火)は10:00～17:00

会場

とりでアートギャラリー
(アトレ取手4階)



「つながる風景」生田梨奈子 作

「ヘラルボニーアートプライズ2025JR東日本賞」を受賞した生田梨奈子氏の多彩な作品の展覧会をアトレ各店で開催します。四者連携(東京藝術大学・JR東日本・アトレ・市)を結んでいるアトレ取手では特別に、受賞作品の展示のほか、アート・コミュニケータ「トリバア」によるワークショップも開催します。異彩を放つアートとその世界観を体感してください。

◎JR東日本グループは、誰もが暮らしやすい共生社会の実現に向けた活動の一環で、知的障害のある作家をビジネスパートナーとして新しい文化を作るヘラルボニー社と共創に取り組んでいます。

市ホーム
ページ



VIVAオリジナル ワークショップ

なりきりアーティストたいけん

参加
無料

アート・コミュニケータ「トリバア」と共に「つながる風景」を鑑賞し、作品からのインスピレーションを基に、紙やすりと鉛筆を使って作品を作ります。

日時 2月28日(土)①11:00～②13:30～
③3月7日(土)13:00～

定員 各回先着10人

申込 二次元コードから

ワークショップの詳細と
申し込みはコチラ



入場無料

市民・駅ビル・大学・行政で 居場所づくりについて話す フォーラム

問 文化芸術課 ☎ 内線1291

日時 3月7日(土)

会場 たいけん美じゅつ場VIVA (アトレ取手4階)
※当日、YouTubeでの配信もあります。

定員 会場参加：先着50人

申込 会場参加・配信ともに申し込みフォームから

申込
フォーム



本フォーラムでは、たいけん美じゅつ場VIVAの実践をヒントに、立場や所属の境界を超えて手を取り合いながら新しい価値を見出していく方法を考えます。人とまちの新しい「関わりしろ」を見つけ、誰もが主役になる持続可能なまちづくりの未来を一緒に想像してみませんか。

登壇者(敬称略)

日比野克彦(東京藝術大学長)、高橋弘行(株式会社アトレ代表取締役社長)、中村修(取手市長)、伊藤達矢(東京藝術大学教授)、大内伸輔(東京藝術大学特任准教授)、五十殿彩子(VIVAディレクター)ほか



イベント内容

- ▶13:00～14:15 VIVAたいけんプログラム(詳細は、右をご覧ください)
- ▶14:30～16:10 第一部トークセッション「つながりがつくる居場所とはーVIVAの実践から」
- ▶16:20～17:15 第二部ディスカッション「市民・駅ビル・大学・行政でひらくまちの関わりしろ」
- ▶17:20～18:00 はてなカフェ (お茶を飲みながら語り合います)

VIVAたいけんプログラム

申込不要
参加無料

当日は、おしゃべりをしながらアートを鑑賞したり、アトレのショップから届いた素材を使ったワークショップなど、世代を超えて楽しめる「VIVAたいけんプログラム」も開催します。

日時 3月7日(土)13:00～14:15